

今、大山を超えよ

～難関を突破し、福を掴め～

浦和南高等学校進路支援部
令和6年度進路通信
第9号
2025年3月24日

〈進路支援部主任より〉

60期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。そして受験お疲れさまでした。南高での努力・経験・思い出を胸に、それぞれの新しいステージでも元気に頑張ってください。みなさんの活躍を応援しています。

さあ、1・2年次生は、**卒業生からバトンと受け取りました**。学習・進路・部活動・行事にと頑張ってきた先輩たちを受け継ぎ、新しい年次でも、「**文武自考・チーム南高**」で**進路実現・飛躍の1年にしてください**。

6.0期の3年次の進路テーマは『逆算Xチャレンジ』です。そのテーマの通り、それぞれの第一志望目指し、難関大や地方の国公立大学にもチャレンジしてくれました。目標に向かって努力し、挑戦した姿、立派です。

3月18日時点の受験結果速報ですが、国公立大では、23名（埼玉大8、埼玉県立大4、富山大2、筑波大・東京農工大・東京学芸大・宇都宮大・前橋工科大・鳥取大・横国大・鹿児島大が各1、水産大学校1）が合格しました！模試の判定がE判定でも、最後まであきらめず、成績を伸ばし合格した先輩がいます。まだ結果が出ていない人もいますが、中期試験・後期試験まで頑張った人もいます。国公立大を志望する人は、ぜひ、最後まで粘り強く学習を継続していきましょう。また、国公立大学でも**学校推薦型選抜**や**総合型選抜**があり、**10名が合格しました**。国公立でもいろいろな入試方法があるので、志望する大学の受験方式・受験科目をこの春休みにしっかり調べて準備を進めておきましょう。私立大でも、現役では、慶応義塾大（薬学部）、東京理科大をはじめ、GMARCH・成成明国武独・日東駒専（この用語がわからない人はぜひ調べてみることに！）など、多くの合格報告がきています。**今回の特集「受験を乗り越えた先輩たちの声」**のメッセージをぜひ参考にして、自分の夢の実現に向けて**第一志望を定め、それに向かってスタート**していきましょう。歴代の先輩たちの声を読んで、今の自分の現状を照らし合わせてみてください。

① **早めに準備・対策・基礎固め・学習習慣**：**まずは教科書の内容をきちんと理解して定着させていこう！**

『もっと早くから勉強すればよかった…』、『もう少し早くから受験を意識して行動すればよかった…』

『英語、英検の対策・学習をしっかりと！』、『一年生から授業の課題や課題考査、定期考査は大切に！！』

『甘い戦いではないと思います。自分がどうやったら最後後悔なく終われるか。結果より、大事なのは過程にあると思います。あと、言い訳言って後で苦しむのは自分なので毎日満足するまでやってください。南高生一般受験の勉強スタート遅すぎる気がします。』

『定期テストの勉強を馬鹿にしない方がいい。定期テストの勉強で基礎知識は確実に着く。逆にこれが出来ないのに受験はできない。今頑張ったら後で絶対救われます。頑張れ！』

『大学受験において我武者羅に勉強するだけではどうしても間に合わせることが厳しいと思うので、**早めに基礎を固めてあとは苦手な科目や範囲を徹底的に潰していく**などして、効率的に正しい努力をする必要があると思った。もちろん質だけでなく量もかなり必要。』、『**間違えた問題は必ず解き直す！**』

『早い段階から毎日10分でも勉強する習慣をつけておいたらよかった。』

『夏休みから本格的に勉強を始めたが、**もっと早く勉強を始めるべきだった**と感じた。苦手科目は毎日コツコツやっていくのが大切。『英単語や漢字なども毎日やるべきだと思った。』

『1年生の頃から得意苦手で決めるのではなく、**全教科を同じ熱量で学ぶ**ことで、興味のあることを見つけれたりして、進路に繋がると思います。』

●先輩たちの声で多かったのは、『**早めの準備・対策**』です。受験勉強といっても、大切なのは、**日々の授業や教科書の内容で、2年次終了までに、教科書レベルの内容（基礎・基本）を身に付け使いこなせるようにしていく**ことが大切です。





②情報収集・大学調べ・オープンキャンパスのすすめ：大学について知る・調べる・行く！

『1・2年生のうちに大学で学びたい学問を絞っておくと、大学選びのひとつの基準になるため、受験校を考えるときに迷いすぎずに済む。私は、おもしろそうだった学問をネットで調べたり、大学の気になる学部学科の卒論や教授が書いた本を読んでみたりした。大学入学後にやりたい事も見えてくるので、勉強のモチベーションになると思う。』

『オープンキャンパスはなるべく多く行った方が良いです。当たり前ですが、行かないと分からないことがたくさんあります。選択肢を広げるためにも、志望校以外も行くといいと思います。』

『早めのうちから、色々な大学のことを調べておけばよかったと思った。大学の入試方式や学部学科、キャンパスの雰囲気など早め早めに動いておけば良かったと思った。』

『もう少し、夢について考えてから学科選びすればよかった』、『早めに受験科目や受験方法を知っておく』

『親や先生とたくさん話すことで卒業後の進路や将来の職業の選択肢の視野が広がった。』

『受験形式や受ける学部などで受かる確率が変わるのでちゃんと調べた方が良い。』

『漢文をやっておけばよかった。成績が伸びて上に挑戦したいと思ったけど早慶レベルになると漢文も使うから受けなかった』、『気になっていない大学もしっかりと調べておく』『志望校の問題形式に合わせた対策』

●進路資料室には赤本、入試の過去問題、小論文対策資料、先輩たちの受験レポート、大学の資料やパンフレット、模試の過去問、進路冊子など多くの資料があります。ぜひ、積極的に活用して下さい。

③学習方法・学習計画：『必ず計画性を持って取り組み自分の勉強スタイルを早く見つけたほうがいい』

『もう少し効率のいい勉強の仕方をしたり、時間配分に気をつけたら良かった。』

『自分の分析と睡眠』、『日々計画を立てて記録する。』

『スタサブは使って損はなかったの、本当によかった！』

●1年次は、この1年間で、自分に合った学習スタイルをみつけられたか？

学習習慣の確立はできたか？ 英数国の基礎固めはできているか？

●2年次は、2年次の学習内容に加えて1年次の内容も定着させられているか、

英数国の土台に加え、理社についても意識して学習を始められているか？



④部活動との両立：『部活などを言い訳にせず両立できてる人のほうがカッコいいから頑張りたい』

『部活を辞める前からコツコツ知識を積み上げておく』、『部活帰ってから勉強すればよかった』

『自分は部活も最後まで続けて独学で受験全勝しました。環境をうまく使うかは自分次第なのでいくらでも変われます。』、『早めにコツコツと勉強時間を増やすことをおすすめします』

『部活を引退する前から日本史を少しずつ手をつけておいたこと』、『部活本気でやってよかったです』

●忙しい時ほど、時間を上手に使って行動できるもの。部活が盛んな南高でこそ、まずは普通の授業が大切。

そしてスキマ時間を上手に使って両立させていこう！ 部活で頑張れる人は、学習でも頑張れます！

⑤目標設定：『志望校を下げないこと。行けるところより行きたい大学のほうが魅力がありモチベになる』

『第一志望よりも一つ上の学校を目指してやっていたら、第一志望の学校により有利になった気がする』

『最後まで第一志望を変えずにやり切ることで後悔がない』

『自分が受験したいと思う大学があれば諦めずに挑戦してみるべき。たとえ合格出来なかったとしても経験になるし、後で後悔することもない』

●『やりたいことを決めたらすぐ行動をすること！』 春休みは、学習の面では、これまで学習した内容のヌケ・

モレ・弱点を克服するチャンスです。3学期の模試やスタサボで自分の弱点や課題点が見つかったはず。

この春休みに何をやるか、「目標・目的を明確」にして計画・実行してください。また、進路先について調べたり、進路について考えるよい期間です。4月からの新しい年度に向け、一回り

大きくなった自分の姿を想像しながら、この春休みを過ごしてください。（福田）



2025 年



日	月	火	水	木	金	土
23	24	25	26	27	28 年度末 考查②	1
2	3 年度末 考查③	4 年度末 考查④	5	6 特編授業	7	8
9	10 特編授業	11 特編授業	12 特編授業	13 予餞会	14 スタサポ	15 卒業式
16	17 スタサポ	18 球技大会①	19 球技大会②	20	21 球技大会③	22
23	24 修了式	25	26	27	28	29
30						



2025 年



日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8 始業式 入学式	9 ③記述模試 ②課題考查	10 ③記述模試 ①スタサポ	11 ①課題考查	12
13	14	15 1 年校外 HR	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3



大学入試共通テスト 2025. 1.18(土)~1.19(日)まで
あと 298 日 (3 月 24 日時点)



受験を乗り越えた先輩たちの声

今年3月に卒業した3年次生が「受験に関するアンケート」に協力してくれました。その中から、アドバイスや良かったこと、後悔したことなどを紹介します。1, 2年次生はぜひ、今後の進路選択や勉強に役立ててください。

<受験を終えての率直な感想>

- 勉強から解放されてすごく嬉しい！！！！！！
- やっと解放されたと思ったけど終わってみたら終わってみて寂しさを感じた。
- とても辛かったが、自分と向き合えた良い期間だったと思う。
- 第一志望の大学に合格できて本当によかったと思います！
- 受験前日は、もっと早くからちゃんと基礎を勉強しておけばよかった、あと受験期間 2 週間欲しいと思っていましたが、終わってみるとよく頑張ったという達成感で溢れてました！！
- 解放感。でも勉強とか何かを続ける感覚を失いたくないので、運動や英語の勉強をして大学生になる自分に何か残してあげたい。あとは友達と遊びに行きたい。1 人でも出掛けるけど。
- 三年になって大学調べや受験勉強を本格的に始めましたが、わからないことが多く、勉強も思うように進まなかったのでもとても大変でした。一年の時から真剣に勉強に向き合っていたら良かった、と毎日のように思ってしまう先輩方のメッセージを今になってようやく理解できました。自分がやると決めた勉強を最後までやり遂げる精神力と、連日の試験を毎日切り替えながらこなす集中力は磨かれたと感じます。また、私は両親や友達が大きな体調と心の支えになりました。もし一人だったらここまで頑張ろうとは思えなかったからです。
- やっと終わったという気持ちと合格の文字を見た瞬間に大学生にやっとなれるんだといううれしい気持ちがすごくてずっとわくわくしてます。



<〇〇しておけばよかったこと>

- もっと早くやっつけば良かった。
- 毎日の復習、英単語、英熟語、漢字！！ 気になっていない大学もしっかりと調べておくこと。
- 世界史は念入りに毎日やる。英語の多読(教科書以外の)をする。



- 漢文をやっておけばよかった。成績が伸びて上に挑戦したいと思ったけど早慶レベルになると漢文も使うから受けなかった。
- 英検を早めにとること。
- 基礎を早いうちから徹底しておけばよかった、出来てるつもりになっていて実際は分かっていなかったことが多かった。



<やっておいて本当によかったこと>

- 授業をちゃんと受ける。
- わからないことは極めてる人に聞く。面接練習はとにかくたくさんやる。第一志望の私立の過去問を周りがやっける以上の量をやる。間違えた問題は必ずときなおす。授業のメモを振り返れるようにとっておく。
- 一冊の参考書を極めること。自分の苦手をまとめたノート作り。

<英検利用について>

- 英検準一級の取得、挑戦。取得できなくても大抵の英長文は簡単に読めるようになるし、とれたら受験科目 2 科目に絞ることができ、楽になったから。
- 満点換算とかになると他教科でミスをしてでもカバーできて心の支えになる。
- 他2科目での判定になったりするのでより競争率が上がって難しくなる。
- 自分の志望校では一教科分の負担を減らせるので必要不可欠だと思います。



<後輩へのメッセージをお願いします>

- 2年の時から早めにやっつけと言われてきて結局始めたのが3年8月からだった。受験が近くなるにつれてもっと早くやればよかったと後悔している。言われてもやろうと思う人は少ないと思うけどやっぱり早くスタートした人はすごく有利になれる。体感勉強時間が多い人ほど合格している気がする。量より質とか言う人がいるけどまず量をやらないと話にならないのでやっぱり早くやった方がいい。
- 私は学校が唯一の息抜きでした！自分の不安な気持ちとか積極的に友達とかに話してため込まないで勉強頑張ってください！
- とにかく授業を寝ないで受けてください。早く勉強を始めてください。
- 学びたいことや興味のあることが見つかったら、たくさんの大学を調べて欲しいです。最初は名前しか知らなかった大学でも、後々気になったりするからです。行けるようなら二年のうちからオープンキャンパスに行くといいかもしれません。志望校を決める時は、自分が行きたいところを受験するようにしてください。併願校だからと言って適当に選んでしまうと、その大学にしか合格判定がなかった場合に後悔してしまいます。E判定でも合格することがありますし、本番の直前まで伸びます。大学受験は高校受験とは違い、全国から受験生が集まるので本当に厳しい戦いです。あと一点で合格だったというようなことがしばしばあります。そのため、基礎を詰め込み他の受験者と大きな差をつけないことが大事です。勉強を丁寧にすることがポイントだと思います。勉強が辛い時は、頑張る目的や、将来自分がどのようになっていきたいかをできるだけ明確に思い描くといいかもしれません。私は要領が悪く勉強も苦手で、モチベーションを保つのが本当に大変で苦しかったですが、新しい知識が増えるうちに少しずつ学ぶことの楽しさを感じられました。本当に辛い時は一回勉強から離れて、睡眠を取ったり、好きなことをしてリラックスするのも一つの方法です。勉強の集中力に直結するので、睡眠不足にならないことと、規則正しい生活を送ることが一番大切です。私は個人的には、受験は雰囲気作りが団体戦で、受験自体は個人戦だと思っています。学年全体で切磋琢磨できる雰囲気になることを願っています。南高には皆さんの支えになる先生方や友達がたくさんいるはずですよ。ぜひ、自分の目標に向かって、試験開始直前の最後の最後まで努力を惜しまないでください！！心から応援しています。

